

令和4年第3回市議会定例会

市長提案理由

議第85号

(令和4年9月28日提案)

ただいま上程されました「議第85号 令和4年度別府市一般会計補正予算（第7号）」の概要について御説明いたします。

今回補正する額は、23億8,600万円の増額で、補正後の予算額は611億8,300万円となります。

物価高騰に対する国の追加策として、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金が増額され、新たに「電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援地方交付金」が創設されました。本市においては、この交付金を活用し、特に物価高騰の影響を受ける子育て世帯及び高齢者、事業者を対象に支援策を講じます。

子育て世帯に対しては、学校給食費の保護者負担を軽減します。10月から、公立の幼稚園及び小中学校の給食費を子ども1人目と2人目は半額、3人目以降は無料とし、私立においても公立と同等の軽減額を補助いたします。この支援策については、新年度以降においても継続して実施できるよう、財源の確保に努めてまいります。また、年金が引き下げられる中、物価高騰の影響を受ける70歳以上の高齢者に対しては、電子マネーをチャージした交通系ICカードを配布します。高齢者の生活や移動を支援するとともに、ICカードが利用されることによりコロナ禍における交通事業者の事業活動支援に寄与するものと考えています。更に、事業者に対しては、燃料価格の高騰が経営を圧迫している影響を軽減するため、現行制度で支援が受けられない運送事業者等を対象に本市独自の補助金を創設し、事業活動を支援してまいります。

特に物価高騰の影響を受ける住民税非課税世帯に対しては、国の対策により1世帯当たり5万円の価格高騰緊急支援給付金を給付いたします。

新型コロナウイルス感染症対策としては、新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金の申請期限が12月末まで延長されたことに伴い、感染症の影響により収入が減少し、生活が困窮する方々を支援するため、当該支援金の追加額を計上しています。新型コロナウイルスワクチンの接種については、10月から開始するオミクロン株対応ワクチンの接種及び5歳から11歳までの3回目接種に必要な経費の追加額を計上しています。

以上で、提出いたしました議案の説明を終わります。

何とぞ慎重審議の上、よろしくお願い申し上げます。